

(植物の世界・問題) Part 1

1	花をさかせ、種子をつくってなかまをふやす植物を何というか。	
2	花のつくりで、めしべの花柱の先の部分を何というか。	
3	花のつくりで、めしべのもとのふくらんだ部分を何というか。	
4	花のつくりで、おしべの先の小さな袋を何というか。	
5	花粉がめしべの柱頭につくことを何というか。	
6	花粉がめしべの柱頭についたあと、やがて種子になる部分を何というか。	
7	花粉がめしべの柱頭につくと、子房は成長してやがて何になるか。	
8	種子植物のうち、胚珠が子房に包まれている植物のなかまを何というか。	
9	マツの雌花のりん片についているのは何か。	
10	マツの雄花のりん片についているのは何か。	
11	種子植物のうち、子房がなく胚珠がむき出しになっている植物を何というか。	
12	植物の葉が光を受けてデンプンなどの養分をつくるはたらきを何というか。	
13	植物が、光合成の原料として、空気中からとり入れる気体と根からとり入れる液体はそれぞれ何か。	
14	光合成が行われるところはどこか。	
15	デンプンの検出に用いる試薬で、デンプンと反応して青紫色を示す試薬は何か。	
16	植物で、昼も夜も行われるのは、光合成と呼吸のどちらか。	
17	葉の表皮や断面を顕微鏡で観察したときに見られる、たくさんの小さな部屋のようなものを何というか。	
18	葉の表皮に見られ、気体の出入り口となる、一對の三日月形の細胞に囲まれたすき間を何というか。	
19	気孔が多いのは、いっばんに葉の表側と裏側のどちらか。	
20	若い根の先端に見られ、根を土に固定し、水や水にとけた養分を吸収するはたらきをもつ細かい毛のようなものを何というか。	
21	根・茎・葉を通してつながっていて、根から吸収した水や水にとけた養分を通す管を何というか。	
22	根・茎・葉を通してつながっていて、葉でつくられた養分を通す管を何というか。	
23	葉でつくられたデンプンが変えられてできた水にとけやすい物質を何というか。	
24	道管や師管が束のように集まっている部分を何というか。	
25	葉に見られる、道管や師管が束のように集まっている部分で、すじのように見えるところを何というか。	
26	根から吸収し、葉へ運ばれた水が、水蒸気となって空気中へ出ていく現象を何というか。	
27	被子植物のなかまのうち、芽生えのときの子葉が1枚のなかまを何というか。	
28	被子植物のなかまのうち、芽生えのときの子葉が2枚のなかまを何というか。	
29	被子植物のなかまのうち、根が主根と側根からできているなかまを何というか。	
30	被子植物のなかまのうち、ひげ根をもつなかまを何というか。	
31	茎の横断面の維管束が輪の形に並んでいるのは、単子葉類か双子葉類か。	
32	単子葉類の葉脈は、平行脈か網状脈か。	
33	アサガオ、アブラナ、タンポポ、キクのうち、離弁花類はどれか。	
34	双子葉類のうち、花弁が1つにくっついているなかまを何というか。	
35	種子をつくらない、ゼンマイやイヌワラビは何という植物のなかまか。	
36	種子をつくらない、ゼニゴケやスギゴケは何という植物のなかまか。	
37	種子をつくらない植物は何でなかまをふやすか。	
38	種子をつくらない植物も、葉緑体があるので種子植物と同じはたらきをする。そのはたらきとは何か。	
39	種子をつくらない植物のうち、種子植物と同じように維管束がある植物は何植物か。	
40	手に持った花などのつくりをルーペで観察するとき、ルーペと観察したいもののどちらを前後に動かして観察するか。	
41	顕微鏡にレンズをとりつけるとき、接眼レンズと対物レンズのどちらを先にとりつけるか。	
42	顕微鏡からレンズをとりはずすとき、接眼レンズと対物レンズのどちらから先にとりはずすか。	
43	顕微鏡で観察するとき、10×と書かれた接眼レンズと、20と書かれた対物レンズを使うと、何倍で観察できるか。	
44	顕微鏡で観察するとき、レンズを高倍率にするほど視野の明るさはどうなるか。	
45	顕微鏡で観察するとき、レンズを高倍率にするほど視野の広さ(見える範囲)はどうなるか。	
46	対物レンズを倍率の低いものから高いものに変えると、レンズとプレパラートの距離はどうなるか。	
47	顕微鏡でピントを合わせるとき、対物レンズとプレパラートを近づけながら合わせるか、遠ざけながら合わせるか。	
48	プレパラートづくりで、静かにカバーガラスを下ろすときには、どのようなことに注意するか。	
49	双眼実体顕微鏡を使ったときの見え方にはどのような特徴があるか。	
50	スケッチするときには、どのような点に注意するか。	